



～豊岡駅前広場整備関連工事スタート～ JR豊岡駅舎移転工事着手

市がJR豊岡駅前広場を整備することに伴い、JR豊岡駅舎の移転が必要となり、西日本旅客鉄道株式会社では、2月中旬から現駅舎の一部取り壊し工事に着手される。

JR豊岡駅舎移転は、豊岡駅前広場整備事業に伴うものである。

1. JR豊岡駅舎移転工事

(1) 工事概要

工事期間

平成22年2月15日(月)～平成23年3月上旬(予定)

事業者

西日本旅客鉄道株式会社 福知山支社

整備内容・スケジュール

平成21年度

- ・駅舎撤去工事(北側部分)
現キヨスクの撤去など

平成22年度

- ・駅舎新築工事
ホームにエレベーター設置(2基)など
- ・駅舎撤去工事(南側部分)

(2) 工事期間中の規制

工事期間中は、以下の通行規制等が行なわれる。(別紙「豊岡駅舎移転工事規制概略図」参照)

- ・駅舎撤去工事に伴い、駅利用者の安全を確保するため、広場の一部を立入り禁止とする。
- ・駅前広場内に自家用車の駐停車ができないため、駅前駐車場を代替駐車場(駐車料金は30分未満無料)とする。

(3) その他

- ・北但大震災後に建てられた歴史ある現駅舎の景観を残すため、駅前広場内に現駅舎を模造したバスやタクシーの待合所を建築する。

2. 豊岡駅前広場整備事業

(1) 整備経緯

〔現状〕・現豊岡駅前広場は、路線バスの乗り入れが1路線しかなく、交通結節点機能が十分に確保されていない。

- ・自家用車やタクシー等の車両が輻輳しており、安全な歩行空間が確保されていない。

このため、



新たに交通結節点機能の強化を図り、ＪＲ豊岡駅およびその周辺の交通の円滑化や安全性を向上させ、ユニバーサルデザインに配慮した本市の玄関口にふさわしい豊岡駅前広場を整備する。

(2) 整備事業概要

事業期間

平成 20 年度～平成 23 年度

事業者

豊岡市

整備内容

ア、整備面積

5,500㎡(現駅前広場を含む)

別紙「豊岡駅前広場整備計画平面図」参照

イ、施設整備

乗降バースの設置(路線バス・タクシー・身障者用)

バス待機場(3台)、タクシー待機場(16台)、待合所(1棟)整備

歩道(標準幅員5m)、緑地整備

案内サイン設置 など

ウ、関連施設整備

ＪＲ豊岡駅舎・駅前交番移転

駅前公衆便所新築

駅前駐車場及び駐輪場再整備 など

総事業費

3,260百万円

(3) 整備スケジュール

平成 21 年度 市：用地買収、物件補償

ＪＲ：駅舎撤去工事(北側部分)

平成 22 年度 市：用地買収、物件補償、広場付帯工事

ＪＲ：駅舎新築工事、駅舎撤去工事(南側部分)

平成 23 年度 市：物件補償、広場造成工事、付帯工事

県：交番新築工事、交番撤去工事

<参考>

平成 20 年度 市：詳細設計、用地測量、補償調査、用地買収、
駅前公衆便所新築工事、駐輪場整備工事

〔問合せ〕都市整備部都市整備課計画整備係 0796-23-1712

ＪＲ豊岡駅舎移転については、

西日本旅客鉄道株式会社福知山支社 0773-22-4303